

## 目標達成計画

作成日: 平成27年2月3日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	これまでの暮らしの把握が十分にできていないため、一人ひとりに沿った支援ができていない。	入所者様がその人らしく生活して頂くよう支援する。	①担当スタッフは、毎月アセスメントを見直す。 ②入所者様が理解できるケアアプローチ方法を検討する。	1年
2	23	ケアスタッフ主体で支援している時があり、入所者様の思いと異なり、不穏になることがある。	入所者様の思いに沿った支援をしているか常に意識する。	①「ひもときシート」活用の勉強会を開催する。 ②ひもときシートを利用し「入所者様の思いを」確認する。	1年
3	48	入所者様ができることも、ケアスタッフが支援してしまうことがあるため、今まで自分で行えた事もやらなくなってしまう。	残存機能の活用・できることに着目し、生活意欲の向上につなげる。	センター方式D-1焦点情報シートを活用し一人ひとりのできることを評価する。	1年
4	38	ケアスタッフの決まりや都合を優先し、入所者様にとって安心・安全な支援がなされていない。	業務優先ではなく入所者様優先のケアを提供する。	ケアスタッフはお互いに声をかけあい、入所者様の安心・安全を心がける。	1年
5	18	入所者様とケアスタッフが一緒に喜びを分かち合うことができていない。	ケアスタッフも笑顔を忘れず入所者様とともに喜びを共有する。	①入所者様とできるだけコミュニケーションをとる。 ②入所者様には必ず声をかけケアをおこなう。	1年
6	35	消防訓練が定期的に行われていない。非常災害時への備えが充分でない。	町内会とも連携し、避難訓練を定期的を実施する。非常災害用の物資を準備し備蓄する。	年2回の消防訓練を実施する。非常災害用の物資リストを作成備蓄し、定期的に確認する。	1年
7	4	運営推進会議が定期的開催されていない。	運営推進会議の委員を増員し、委員の負担にも考慮し、定期的開催する。	家族や町内会の委員を増員、参加を増やし、意見や要望が事業所の運営に反映できるようにする。	1年